

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○	○			○	○	○							○

企業の概要

社名	株式会社ラ・クーラ	都道府県	山梨県
業種	医療・福祉	従業員数	3名
事業概要	居宅介護支援事業所(ケアマネージメント)		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	在宅勤務規定
テレワーク担当部署	テレワーク・休み方企画室
テレワーク対象者	3名
実施者数	3名
実施日数	月16日～18日(営業日全て)

テレワークの導入・拡大の経緯

2015年6月より居宅介護支援事業所を開設、開設当初から代表者兼ケアマネージャーがテレワークを開始。2016年11月からは週休三日制を導入。時間外業務なし、休日出勤なしを実施している。

2017年3月より1名増員(パート社員)、在宅勤務を始める。

2017年9月に地元新聞にテレワークを実践している居宅介護支援事業所として掲載された。

2017年11月より管理者兼ケアマネージャーが週末に在宅勤務を開始し全員がテレワーカーとなる。

テレワークの概要・特徴

- ・代表者兼ケアマネージャー: モバイルワーカー
移動手段は主に自転車(MTB改ピストorロードバイク)、メッセンジャーバッグにサーフェスPRO3やタブレット等を携帯し利用者様宅を訪問。訪問の合間に入力作業を行い事業所に戻ってからのデスクワークの時間を削減し効率化を図っている。晴耕雨読的な働き方をしている。
 - ・パート社員ケアマネージャー: 在宅ワーカー
孫の世話や高齢のペット犬の世話をしながら在宅勤務を実施していたところ、12月に同居する嫁が働きに出ることになった。
 - ・管理者兼ケアマネージャー: 週末在宅ワーカー
超アナログ体質を自負し、ICTなどと聞くだけで「なんだそれ」と敬遠気味であったが現在は生き生きと在宅勤務をしている。
- ※職員一人一人に合ったテレワークの方法を企画し実施しています。スローガンは「無限に広がるテレワーク」です。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・他事業所を退職し引退を考えていたケアマネージャーがロコミにより当社の働き方なら仕事を続けることができるとして2017年3月に入社。入社してすぐから在宅ワーカーとして活躍中である。
- ・利用者様やそのご家族の都合に合わせて予定を立てなければならなかったため以前は時間外勤務や休日出勤が多かったが、現在はほとんどなくなってきている。